

## メーデー宣言（案）

安倍内閣は、秘密保護法制定の強行、武器輸出を原則禁止している「武器輸出三原則」を撤廃し「防衛装備移転三原則」を決定、立憲主義を否定する「集団的自衛権」への暴走、消費税増税、社会保障制度の変質・解体によって、平和と民主主義、憲法、暮らしを根底から破壊しようとしています。

消費税増税と年金切り下げは、国民生活に大きな打撃を与えています。ガソリンの値上がりや買い物のたびに支払う消費税額の大きさに驚かされ、年金引き下げの反映は6月の支給からですが、暮らしの不安が募ります。「ブラック企業」が、大きな社会問題になっています。違法、過酷な労働条件で若者を働かせ、人格が崩壊するまでこき使い、そして使い捨てる「ブラック企業」は許せません。3月11日に閣議決定された労働者派遣法改「正」案は、専門26業務の業務区分や期間制限を撤廃し、「生涯派遣」で「正社員ゼロ」の社会をもたらし、貧困をますます広げるものです。

安倍政権がすすめる集団的自衛権行使のための憲法解釈の変更や武器輸出を認める防衛装備移転三原則の決定などへの国民の批判は高まる一方です。日本が攻められているわけでもないのにアメリカなど外国の軍隊といっしょに戦争に参加する集団的自衛権の行使は、憲法にもとづいて政治をおこなう立憲主義にも憲法9条に明記された平和主義にも反します。武器輸出の解禁も憲法の平和主義をふみにじるものです。文字通り日本を「戦争する国」に変える企てが、決して許されないのは当然のことです。

安倍政権は、福島原発事故の危機的な実態と痛苦の教訓をかえりみず、「エネルギー基本計画」で原発を「重要なベースロード電源」とするなど、原発を存続させる立場を明確にし、原発の再稼働に向けた暴走をはじめています。再稼働をすれば処理することができない使用済み核燃料が増え続けます。事故時の住民の避難計画もつくれないまま再稼働に突き進んでいることも許されません。日本のすべての原発が停止していますが電力不足などは起きていません。原発再稼働に反対する国民的な共同が求められています。

第85回メーデー三八地区集会は、こうした暮らし・民主主義破壊の道を突き進んでいる安倍政権に対して、国民の批判を広げ、雇用と仕事、景気の回復、被災地・被災者本位の震災復興、原発再稼働を許さず、原発ゼロ・核燃料「再処理施設」の閉鎖などの要求実現をめざす集いとして開催されました。共同の力で、大企業の内部留保の還元による暮らしの改善を求めましょう。派遣法改悪をやめさせましょう。生活保護費削減、年金削減をやめさせましょう。国民の怒りを総集して消費税増税路線をストップさせましょう。農業と漁業・医療と介護、雇用を破壊するTPP交渉からの撤退を求めましょう。原発再稼働の中止、大間原発の工事の中止、不要で危険な核燃料再処理施設の廃止・撤去を実現しましょう。解釈改憲の策動を阻止しましょう。

働くものの団結万歳！第85回メーデー万歳！

2014年5月1日

第85回メーデー三八地区集会